

令和8年度(令和7年度から繰越分)障害福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業
(パッケージ型導入支援)事業計画書

自治体名 大阪市

【基本情報】

フリガナ	
法人名	
フリガナ	
事業所名	
施設・事業所種別(指定を複数受けている場合は、補助上限額を適用する施設・事業所を選択)	
職員数(常勤換算数)【「全職員の月間勤務時間数」/「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出(産休・育休、休職は除く)】	
参考情報:令和元年度から令和7年度に係るロボット等導入支援事業もしくはICT導入モデル事業補助実績(複数回補助を受けている場合、補助年度は直近を選択)	
(補助実績)	(補助年度)

【申請に当たっての確認事項】 ※4つの事項について記載内容を確認し、チェックすること。

- ICT機器(AIカメラ等除く)の申請のために、都道府県等が行うICT導入に伴う研修会に参加する。
- 導入経費の算定に当たっては、複数の業者から見積書を徴している。
- 介護ロボット等やICT機器等の導入によって得られた生産性向上による業務効率化及び職員の業務負担軽減により超過勤務手当等の経費に金銭的剰余が出た場合には、当該費用を利用者が受ける障害福祉サービスの質の向上や職員の賃金改善に資する取組に適切に使用するとともに、その旨を職員等に周知する。
- 厚生労働省からの求めがあった場合は、介護ロボット等やICT機器等導入の効果分析や事例の公表等に対応する。
- 「福祉・介護職員等処遇改善加算」を算定しているか、あるいは交付申請後おおむね3ヶ月以内に取得見込みである。

事業計画

(1)介護テクノロジーのパッケージ型の導入について、介護ロボット等とICT機器の組み合わせを選択

【介護ロボット等】

- 機器の種類: 移乗介護 排泄支援 入浴支援
 移動支援 見守り・コミュニケーション 機能訓練支援 栄養管理支援

機器名:

機器の特徴:

【ICT機器】

- パソコン スマートフォン タブレット インカム
- AIカメラ等(防犯、虐待防止、事故防止など、利用者の安全安心のために活用するカメラ)
- ソフトウェア(事業所での業務を支援するソフトウェア(記録業務、情報共有業務、請求業務)で、各種業務を一気通貫で行うことが可能なものに限る。)
- ソフトウェア(バックオフィス業務のためのソフトウェア(勤怠管理、シフト表作成、人事、給与などの業務)で、各種業務を一気通貫で行うことが可能なものに限る。)

※介護ロボット等において、「見守り・コミュニケーション」を選択している場合は、上記パソコン、スマートフォン、タブレット、インカム、ソフトウェアに加えて以下の通信環境機器等の費用も対象となる。ただし、見守り記機器を効果的に活用するために必要な機器等に限る。

- 通信環境機器等(Wi-Fi環境を整備するために必要な経費、記録ソフトウェア、システム管理サーバー、モデム、ルータ等)

(2)機器を導入することにしたきっかけ及び目的(複数回答可)

きっかけ	
<input type="checkbox"/> 1 理事長等、法人幹部からの提案	<input type="checkbox"/> 4 導入に対する補助があるため
<input type="checkbox"/> 2 施設長・管理者等、管理職からの提案	<input type="checkbox"/> 5 機器メーカーからの営業・提案
<input type="checkbox"/> 3 介護職等、現場職員からの提案	<input type="checkbox"/> 6 他の施設・事業所からの推薦・口コミ
<input type="checkbox"/> 7 その他	

(※その他を選択した場合に記入)

目的	
<input type="checkbox"/> 1 ケアの質の向上 (利用者の自立支援、社会参加・コミュニケーション機会の増加に向けたケアの実施、根拠に基づいた支援の実施等)	
<input type="checkbox"/> 2 職員の精神的・肉体的負担軽減	<input type="checkbox"/> 5 職員の確保・離職防止・定着に資する取組の推進
<input type="checkbox"/> 3 業務の効率化	<input type="checkbox"/> 6 ヒヤリハット・介護事故の防止
<input type="checkbox"/> 4 会議や他職種連携におけるロボット・ICTの活用	<input type="checkbox"/> 7 その他

(※その他を選択した場合に記入)

(3)事業所が抱える課題

(4)機器を導入する業務内容(概要)

(5)パッケージ型(介護ロボット等やICT等の複数組み合わせ)の導入による効果

--

(6)パッケージ型による機器導入前の定量的指標及び導入により想定される定量的指標

① 前記(4)に係る現在(パッケージ型による機器導入前)の業務時間内訳

業務内容	A.業務従事者数	発生件数		D.1件当たりの平均処理時間(分)	人時間 E(A×C×D)	1人あたり業務時間 (C×D/A)
		B.ひと月当たり	C.年間発生件数(B×12)			
直接介護	1 移動・移乗・体位変換		0件		0人時間	#DIV/0!
	2 排泄介助・支援		0件		0人時間	#DIV/0!
	3 生活自立支援(※1)		0件		0人時間	#DIV/0!
	4 行動上の問題への対応(※2)		0件		0人時間	#DIV/0!
	5 その他の直接介護		0件		0人時間	#DIV/0!
間接業務	6 巡回・移動		0件		0人時間	#DIV/0!
	7 支援記録の作成		0件		0人時間	#DIV/0!
	8 職員間の情報伝達・情報共有		0件		0人時間	#DIV/0!
	9 請求業務・勤怠管理・給与業務等		0件		0人時間	#DIV/0!
	10 見守り機器の使用・確認		0件		0人時間	#DIV/0!
	11 その他の間接業務		0件		0人時間	#DIV/0!
		0件	0件	0分	0人時間	#DIV/0!

② パッケージ型による機器導入後の前記(4)に係る想定業務時間内訳

業務内容	A.業務従事者数	発生件数		D.1件当たりの平均処理時間(分)	人時間 E(A×C×D)	1人あたり業務時間 (C×D/A)
		B.ひと月当たり	C.年間発生件数(B×12)			
直接介護	1 移動・移乗・体位変換		0件		0人時間	#DIV/0!
	2 排泄介助・支援		0件		0人時間	#DIV/0!
	3 生活自立支援(※1)		0件		0人時間	#DIV/0!
	4 行動上の問題への対応(※2)		0件		0人時間	#DIV/0!
	5 その他の直接介護		0件		0人時間	#DIV/0!
間接業務	6 巡回・移動		0件		0人時間	#DIV/0!
	7 支援記録の作成		0件		0人時間	#DIV/0!
	8 職員間の情報伝達・情報共有		0件		0人時間	#DIV/0!
	9 請求業務・勤怠管理・給与業務等		0件		0人時間	#DIV/0!
	10 見守り機器の使用・確認		0件		0人時間	#DIV/0!
	11 その他の間接業務		0件		0人時間	#DIV/0!
		0件	0件	0分	0人時間	#DIV/0!

※1 入眠起床支援、利用者とのコミュニケーション、訴えの把握、日常生活の支援
 ※2 徘徊、不潔行為、昼夜逆転等に対する対応等

年間業務時間数想定削減率(%)

#DIV/0!

(7)想定削減率が20%を超える場合は、その要因について記載すること。

--

